


カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9					6	7					12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ															12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ										7.2							13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	グリーン調達を積極的に行い、環境負荷低減に努めている。 (再生紙コピー用紙)を使用している。														12.2	13	14	15			
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	法令を遵守すること。及び社会的ルールとして認識されているルールに従い企業活動を行うことを、社員に周知徹底を行っている。																			16	16.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	法令を遵守すること。及び社会的ルールとして認識されているルールに従い企業活動を行うことを、社員に周知徹底を行っている。																				16
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	機密保持契約書の中に記載。														8.2	9	8.3				
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	従業員の個人情報は、適切な管理者を置き、施錠したロッカーに保管。(紙・メディア)コンピュータ内の個人情報は、ディレクトリ単位で、暗証化し、管理者以外が閲覧できない仕組みをとっている。																				16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物の取り扱いはありません。																				16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5				8		10			12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	社内開発において、各プロジェクトプロセス見える化し、進捗管理を実施。全社で情報共有を行っている。				3.9										12.4						
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	社内開発において、プロジェクトマネージャを選出。進捗管理を実施し、納期・品質の管理を実施している。												9								
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ							6								12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	松本青年会議所のSDGsの取り組みに参加しています。				4						9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ					4									11				14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ											8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営計画書を作成。経営理念・経営信条・経営ビジョンを社員全員に周知。経営ビジョン・中期目標を共有している。										8	9										17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	企業が法律やルールを守った上で公正・公平に業務を遂行することを、全社員が尊寿するために、就業規則第6章表彰・制裁に記載し、浸透している。																					16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	地域のロータリクラブに積極的に参加し、対話や情報交換を行っています。																					16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	ステークホルダーに及ぼす影響を把握及び予測し、都度対策を検討し対応している。																				16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	プロジェクトマネジメント強化により、事前にリスク回避するための処置と、対応をプロセス化しています。																					16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	CSRの取り組みは、経営者が法令を強く意識し「コンプライアンスの徹底順守」し、健全な企業体制を確立します。																					16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	「計画」事業継続計画を立案し、緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決める。										9		11		13	13.1					16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ											8	9										17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）